たんぽぽ応援団通信

江東区立枝川小学校
地域学校協働本部通信　１３号
２０２６年１０月発行

ベルマーク募金

・パソコンのリサイクル（無料）で募金
・Web ベルマークでお買い物ついでの募金
やってみませんか？また、学校だけではなく潮見郵便局・枝川区民館・塩浜児童館・深川第八中学校・クリオレジダンス・ニューライフマンションさんにも募金箱が置かれています！ご利用ください。

ただ今のベルマーク貯金は
￥218,808
（前回より♪￥２５，４４９UP！！）

WEBベルマーク　PCリサイクル



たんぽぽ応援団 前期活動レポート

４月　菜の花いっぱい入学式



３月の卒業式・４月の入学式に合わせて校庭が華やかになるようにタイミングを見極めて菜の花の栽培をし、装飾を作って飾りつけも行います。
今年も卒業式・入学式ともに満開の菜の花と飾りでお祝いができました。

５月　調理実習サポートが復活



学校からの要望に応えて活動する「たんぽぽ応援団」。ここ数年要望がなかった「調理実習のサポート」が今年度より復活しました。
ガスで火をつける、炊き加減を見極める、煮干しの腹を裂く・・・初めての経験の児童が多く、声をかけながらケガがないように見回りました。

６月　６年生校外学習サポート



障害のある方が働く自立センター「あけぼの・台地」さん。実際に中に入りグループに分かれて作業や体験を利用者の方々と行います。
先生がいないタイミングでも、障害のある方々とスムーズに交流ができるように声掛けをしました。

７月　学年花壇看板の修繕



すっかり恒例となった夏休み中の学年花壇等の看板修繕と色塗り。
夏休み中なので、アポーターのお子さんも作業に参加できます。
金槌やノコギリなど、普段は使えない道具にもチャレンジし、看板のデザイン・色塗りをしました。

８月　夏祭り応援





毎年、児童が楽しみにしている枝川２・３丁目町会の「枝川の夏祭り」。
今年は、こども向けコーナーを担当。
地域の方、卒業生、先生も参加してスーパーボールやヨーヨー、おもちゃくじコーナーを担当しました。



９月　お手玉２００個！



保管している間に、中身の小豆から虫が湧いてしまった「お手玉」。
１年生が冬に「むかしのくらし」で学習する時期に向けて２００個手分けをしてチクチク作成。今度の中身は虫が湧かないようにプラスチックのペレットを使用してます。

★★★枝小豆知識★★★

こぎつねこんこん＝校歌!?



勝　承夫（かつ　のぶお）先生

枝川小学校の校歌が誕生したのは、開校から４年後の昭和３９年１０月。
作詞は勝承夫先生、作曲は平井康三郎先生でした。
実は作詞をしてくださった勝先生は、みんなが知っている童謡「こぎつね」の作詞者です。あの「こぎつねこんこん、山の中～♪」という歌は誰もが口ずさんだことがあるのではないでしょうか？
この当時勝先生と作曲者の平井先生は、たくさんの学校の校歌をタッグで作っており、その数は全国各地、大学から幼稚園まで１００校を超えます。枝小の校歌の兄弟が日本中で歌われていると思うと面白いですね！

ボランティア紹介

お花いっぱいにし隊/本の魅力を伝え隊
ウォーキングし隊/ピカピカにし隊
１年生応援し隊/ベルマーク集め隊

上野（うえの）　江利子（えりこ）さん



上野さんが来るだけで、現場の熱量があがり、笑い声が響く。
まるでお日様のような人だ。
その人が言う。「ボランティアしに来るだけで子供たちからパワーをもらえるのよ！」さらに言う。「保護者の時には見えていなかった、新しい気づきがたくさんあるし」「一緒に活動している人が、もう全員いい人しかいなくって・・・！」
こんなにほめてもらえると「そうだなぁ、本当にそうだよなあ！」とこちらまでそんな気分になってくる。これが、たんぽぽ応援団における「上野効果」かもしれない。なんだかやっていること全てが輝きだす。
ご本人は、２学年が一緒に勉強する、全校生徒が３０名ほどの小さな九州の分校で小学生時代をスタートした。「校庭に大きな木があってね、給食はそこにあるテーブルとイスで全校生徒が一緒に食べるわけ！」だからなのか全校生徒はみんな仲良しだったという。さらに２学年１クラス制の教室では上の子が下の子に勉強を教える形になり、おかげでみんな頭もよかったという。「あんまり勉強が進むもんだから、毎週金曜日は勉強しない日。地域で田植えや稲刈りをしたり、となりの小学校のプールに行ったり、勉強以外のことが学べる日になっていた」
その彼女が結婚し、東京で子育てを始めることになった時はとても緊張したという。でも、こどもの可愛さにあっと今に緊張は溶けていった。
枝小の子供たちを見ていても「ひたすらかわいい！」と満面の笑みで言う。困った顔をしている子供たちも、しおれた花も、悩みごとのあるボランティアの顔さえも、その満面の笑みで笑顔に変えてくれている。

学校ボランティアはコスパの真逆。だからこそ、おもしろい！！

コスパ三昧の世の中。いまや疲れていませんか？
その「コスパ」とは真逆の価値観がここにはあります。
「たんぽぽ応援団」は地域住民で学校教育を支えるボランティア組織。
じっくり出汁をとって丁寧に暮らすがごとき豊かな時間。
あなたの特技・趣味・時間が、ここでは価値があります。
あなたも学校でボランティアをしてみませんか？
詳しくは枝小 HP「たんぽぽ応援団」のページへ！



たんぽぽ応援団 HP